

「美波ふるさと創造戦略」とは？

美波町の魅力を再発見し、磨きをかけて新たな価値を創造するための指針となる計画が「美波ふるさと創造戦略」です。地域住民をはじめ、各団体、事業者、行政など、美波町の“みんな”が、互いの良さと違いを認め合いながら、多様な取り組みを「協奏の意識」を持って展開していくことで、持続可能な町の実現を目指します。

～ 4つの基本目標 ～

地域住民はもちろんのこと、日本全国の多くの人から、「住みたい」「働きたい」「訪れたい」と思われる町にするために「人の流れづくり」に取り組んでいきます。豊かな自然環境など良い面をいかしつつ、「日常生活の利便性」や「仕事場不足」への対策に努め、人口流出の抑制と人口流入の促進を目指します。

①
みなみへの
人の流れづくり

将来的な人口減少を抑制し、活力ある地域社会の構築を目指すために、産業振興と雇用拡大、そして地域経済の活性化が急務です。基幹産業である一次産業の振興と六次産業化、サテライトオフィス企業と地場企業の連携強化などを通じ、美波町の特性を生かした多様な仕事づくりを目指します。

②
みなみの
資源を活かした
仕事づくり

子育て支援やワーク・ライフ・バランス等の充実により、結婚・出産・子育て、それぞれのニーズに合わせた環境づくりを目指します。ライフステージに応じた切れ目のない支援を行うことで、住みやすく、子育てのしやすいまちづくりを推進するとともに、地域教育などの支援も積極的に行っていきます。

③
みなみの
子育て環境づくり

地域課題の解決に向けて活動する住民や各種団体に対する支援を通じ、個性ある住み良い地域づくりを推進します。まちづくりにおける多様な地域活動を支援することで、住民主体の地域活性化を目指すとともに、美波町だからこそできる「地方創生のあり方」を、町外に向けて発信していきます。

④
個性ある
住み良い
地域づくり

にぎやかな過疎の町
美波町

人口が減ってもにぎやかな町・美波町をつくるため、日々頑張る人や団体、取り組みなど、情報提供をお待ちしています！
▶ 役場政策推進課 (77-3616) もしくは ▶ QRコードの応募フォームからご連絡ください。

